

事業名	治山関係	部局	林務部	課・室	森林づくり推進課
		実施期間	S29 ~	E-mail	shinrin@pref.nagano.lg.jp

しあわせ信州創造プラン(総合5か年計画)	
プロジェクト	
施策の総合的展開	4-1 地域防災力の向上 4 災害に強い地域づくり

1 事業の概要

現状 (予算編成時)	県内には山地災害危険地区等の保全対象となっている集落数が3,600集落あり、そのうち、既に対策工等がとられ、概成又は一部概成している集落数は、1,975集落(H29末 整備率:約55%)となっている。最近では、ゲリラ豪雨といわれる短時間に集中的な降雨による山地災害が頻繁に発生していることから、山地災害危険地区を有する集落の保全を図ることが喫緊の課題となっている。	29年度決算額	3,929,618 千円
		職員数	55.08 人

目指す姿	森林の持つ土砂災害防止機能を発揮させるため、適切な間伐や治山施設の整備など、災害に強い森林づくりを目指す。 成果目標: 治山事業により新たに保全される集落数 470集落(H23~H29) 整備率 44%(H22) → 57%(H29) (主な実施内容: 荒廃山地等の復旧、整備や保安林の機能を維持強化するための森林整備など)
------	---

事業	区分(単位:千円)	27年度	28年度	29年度	30年度	指標及びその達成状況									
						No	成果指標	27年度末	28年度末	29年度					
前年度繰越	1,434,958	1,105,330	1,003,811	2,221,660											
予算額	当初予算	5,616,451	4,955,798	4,409,115	4,180,322	① 治山事業により保全される集落数	51集落	48集落	目標値	50集落	成果	31集落	達成状況	未達成	
	補正予算	-1,542,501	508,000	740,467	0										
	合計(A)	5,508,908	6,569,128	6,153,393	6,401,982										
	Aの財源														
コスト	一般財源	517,978	607,020	412,964	606,425										
	県債	2,548,000	2,995,000	2,993,000	2,871,000										
	国庫支出金	2,442,540	2,963,890	2,744,601	2,921,029										
	その他	390	3,218	2,828	3,528										
決算額(B)	4,399,347	4,254,901	3,929,618												
概算人件費	職員数(人)	53.28	53.88	55.08	55.08										
	概算人件費(C)	440,945	426,406	446,258	446,258										
概算事業費(B(A)+C)	4,840,292	4,681,307	4,375,876	6,848,240											

成果指標設定理由	①治山事業による施設整備や森林整備により、保全が図られる集落数を成果指標に設定(長野県総合5か年計画及び長野県森林づくりアクションプラン目標値)
----------	--

目標に対する成果の状況	本年度、209箇所(繰越を含む年度内完了箇所)で施設整備等を行ったが、国当初内示が想定より少なく継続箇所を優先したため、新たに保全される集落数は目標に対し62%となった。
-------------	---

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施			
	<table border="1"> <tr> <th>課題</th> <th>今後の方向性</th> </tr> <tr> <td>山地災害危険地区等の保全対象となっている集落数が3,600集落のうち、既に対策工等がとられ、概成又は一部概成している集落数は、H29末で1,975集落(整備率:約55%)であり、引き続き整備を進める必要がある。</td> <td>平成30年度も引き続き山地災害危険地区等が存在する集落の保全に努める。特に山地災害危険地区の危険度ランクAの箇所及び災害時要配慮者関連施設に関する箇所について優先的に整備を進める。</td> </tr> </table>	課題	今後の方向性	山地災害危険地区等の保全対象となっている集落数が3,600集落のうち、既に対策工等がとられ、概成又は一部概成している集落数は、H29末で1,975集落(整備率:約55%)であり、引き続き整備を進める必要がある。
課題	今後の方向性			
山地災害危険地区等の保全対象となっている集落数が3,600集落のうち、既に対策工等がとられ、概成又は一部概成している集落数は、H29末で1,975集落(整備率:約55%)であり、引き続き整備を進める必要がある。	平成30年度も引き続き山地災害危険地区等が存在する集落の保全に努める。特に山地災害危険地区の危険度ランクAの箇所及び災害時要配慮者関連施設に関する箇所について優先的に整備を進める。			

3 事業を構成する細事業の内容

No	プロジェクトNo	細事業名	29年度 実施内容(実績)	職員数(人)	29年度		30年度(当初)
					(当初)	(決算)	
1		(公共) 山地治山総合対策	山地災害、地すべり等の復旧・軽減を図るとともに、荒廃森林の機能の復旧を図った。【復旧治山ほか56箇所】	22.62	2,339,457	2,082,247	2,021,319
2		(公共) 水源地域等保安林整備	水源地域の荒廃森林において、森林の整備と荒廃地の復旧整備を行い、水資源の確保と県土の保全を図った。【水源森林再生ほか27箇所】	4.63	526,930	426,034	657,173
3		(公共) 農山漁村地域整備治山	荒廃山地、荒廃危険地区等の山地を復旧整備することにより、水土保全機能の高度発揮と下流域の漁場環境の保全を図った。【予防治山ほか38箇所】	11.33	1,264,746	1,042,820	1,203,148
4		(県単) 林地荒廃(災害復旧)施設修繕	公共事業と目的を同じくする小規模な治山工事で荒廃地の復旧、応急対策、施設修繕等を行った。【佐久市横和ほか71箇所】	14.86	256,482	304,429	256,482
5		(県単) 治山施設リフレッシュ	土砂流木の除去、ボーリング孔の目詰まりの洗浄等の施設の機能回復を図る工事を行った。【小諸市山入ほか17か所】	1.65	21,500	74,089	42,200
合計				55.08	4,409,115	3,929,618	4,180,322

事業改善シート附表

事業番号 10 04 01	事業名	治山関係				部局	林務部		課・室	森林づくり推進課			<input type="checkbox"/> 当初要求 <input type="checkbox"/> 当初予算案 <input type="checkbox"/> 補正予算案 ■点検				
		細事業 No	細事業名	項目	実施方法		29年度 実施内容（予定）	29年度 実施内容（実績）		29年度 実施 状況	27年度	28年度	29年度			総合5か年計画プロジェクト	
当初 (千円)	当初 (千円)					要求 (千円)			当初 (千円)		補正 (千円)	決算 (千円)	番 号	施策の 総合的 展開	予算 (千円)	実施 年度	主な点検 区分結果
1	(公共) 山地治山総合対策	治山事業により保全される集落数	直接	山地災害、地すべり等の復旧・軽減を図るとともに、 荒廃森林の機能の復旧を図る。	復旧治山(34箇所)・緊急予防治山(4箇所)・地すべり 防止(7箇所)・防災林造成(1箇所)・保安林緊急改良 (10箇所)	計画通り ○	2,278,134	2,040,119	2,339,457	2,339,457	550,641	2,082,247	4-1-4				
2	(公共) 水源地域等保安林整備	治山事業により保全される集落数	直接	水源地域の荒廃森林において、森林の整備と荒廃地の 復旧整備を行い、水資源の確保と県土の保全を図る。	水源森林再生(2箇所)・奥地保安林(5箇所)・保安林改 良(6箇所)・保育(14箇所)	計画通り ○	703,704	672,886	526,930	526,930	268,662	426,034	4-1-4				
3	(公共) 農山漁村地域整備治山	治山事業により保全される集落数	直接	荒廃山地、荒廃危険地等の山地を復旧整備すること により、水土保全機能の高度発揮と下流域の漁場環境 の保全を図る。	予防治山(25箇所)【山地防災情報整備事業含む】・治 山施設機能強化(3箇所)・林地荒廃防止(3箇所)・(漁 場保全)奥地保安林(5箇所)・(漁場保全)保安林改良(2 箇所)	計画通り ○	2,356,631	1,964,811	1,264,746	1,264,746	-188,836	1,042,820	4-1-4				
4	(県単) 林地荒廃(災害復旧)・ 施設修繕	治山事業により保全される集落数	直接	公共事業と目的を同じくする小規模な治山工事で荒廃地の 復旧、応急対策、施設修繕等を行う。	佐久市横和ほか(71箇所)	計画通り ○	256,482	256,482	256,792	256,482	81,000	304,429	4-1-4				
5	(県単) 治山施設リフレッシュ	治山事業により保全される集落数	直接	土砂流木の除去、ボーリング孔の目詰まりの洗浄等の 施設の機能回復を図る工事を行う。	小諸市山入ほか(17箇所)	計画通り ○	21,500	21,500	21,500	21,500	29,000	74,089	4-1-4				
合 計							5,616,451	4,955,798	4,409,425	4,409,115	740,467	3,929,618			0		